

# 大阪電通大 建築学科初の卒業制作展5日まで

協賛・総合資格学院

2018年に開設した大阪電気通信大学工学部建築学科の初めての合同卒業制作展が2日、大阪市中央公会堂で開かれた。写真。第1期生である卒業生の設計約20作品や論文約60編を始め、1-3年生の選抜作品などを展示し、5日まで開催している。総合資格学院が協賛している。



自由な時間が増え、幅広い発想が出てきた」と述べた。高畑顯信教授は「電通大にはこれからの時代に切り離すことができないICTの知識が蓄積されている。電通大ならではの建築が表現できるのが強みだ」と話した。

5日までオンライン([http://aaa21.net/occu\\_arena](http://aaa21.net/occu_arena))でも卒業制作の選抜作品が閲覧できる。また、1月に学内で開いた審査会の結果を3月に発表する予定だ。

同学科の北澤誠男准教授は「制作展に向けて急

成長した学生が多くおり、開催できてうれしい。新型コロナウイルスの影響で、学内での作業に制限があったが、オンラインでの指導体制をつくり、学生を支援した。対面授業が減った分学生に